

2020 年度全関東大会団体予選

立合要項

本要項は実施要項記載の基本の時間割をもとに作成されている。立合の流れは必ずしも本要項を遵守する必要はなく、状況によって変更することができる。

- ・試合の進行方法は立合と両対戦校の三者による協議をもって決定する。
- ・立合は事前に都学連ホームページから必要書類をダウンロードし、必要に応じて印刷するなどの準備をすること。
- ・試合中に異常が発生した場合は進行を一時中断し、立合と両対戦校による三者協議で解決すること。その際、何が起きてどうやって解決したか等の事情を学連に報告すること。

学連事務所に結果報告

- ・試合終了次第、速やかに主審は学連事務所に電話をし、試合結果の報告をする。

学連事務所電話番号

03-6910-0791

03-6910-0792

【報告の仕方】

「全関東大会予選、大学〇中、大学〇中です」(最初の4射の合計的中、男子の場合は〇/24、女子の場合は〇/12のみを報告)

立合書類提出 (公式記録用紙のみで大丈夫です)

2. PDFの形式でメールで立ち合い書類一式を学連まで送信

試合終了後、事務所に電話で結果を報告した後、**直ち**に行ってください。

メールアドレス

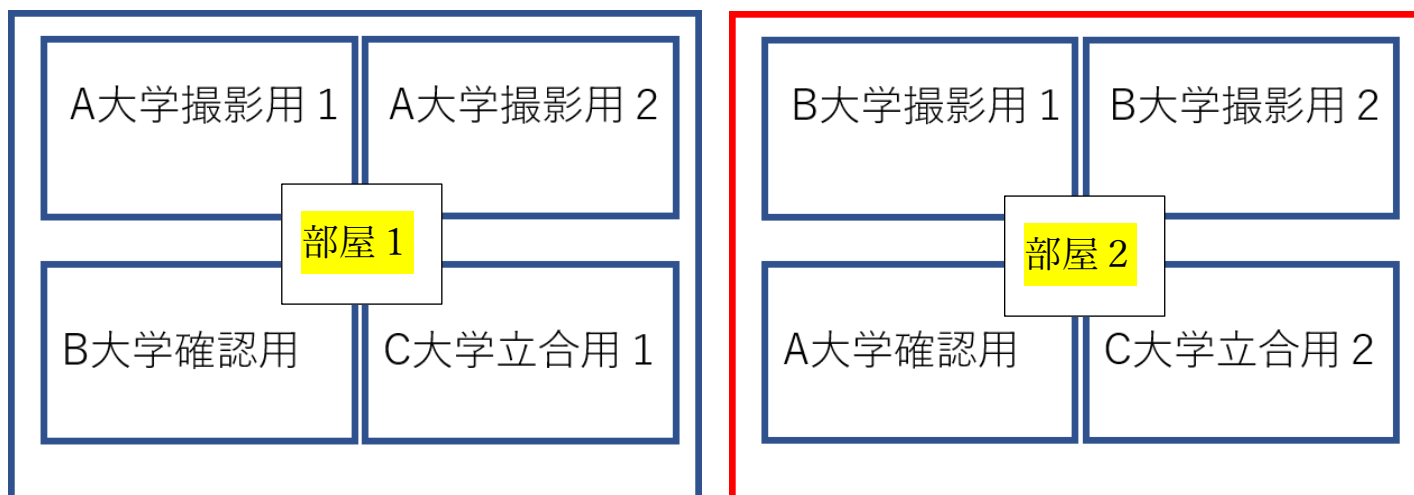
R3.togakuren.iinkai@gmail.com

当日の流れ

立合い同士でコミュニケーションをとる必要があるため、立ち合い同士が同じ場所にいることが望ましい。

例：A 大学と B 大学が協議を行い、立合 C 大学

zoom の部屋を 2 つ作り、それぞれに立ち合いが 1 人ずつ入る。



ブレイクアウト機能を使うと円滑に行えます。

それぞれの立ち合いが用意する書類

立合要項・公式記録用紙（1）・選手登録用紙（A 大学、B 大学分）・東京都学生弓道連盟規約（+規約の解釈付）・ストップウォッチ

選手登録用紙は都学連ホームページから、メールで送信したパスワードを入力してご確認ください。

試合の流れ

各大学で行われる試合を、zoom を利用して相互、立ち合いが監視する。

9：00 道場準備完了

9：30 両校代表者と立合の三者でつなぐ

ZOOM の部屋は二つある。

ZOOM① A 大学撮影用、立合、B 大学確認用

ZOOM② B 大学撮影用、立合、A 大学確認用

同時に引くと確認、的中の報告がおよそ同時に行われることから、部屋が2つ必要となる。(男子の場合)

※この時間以降の付け矢は禁止とする。

10:00 予選開始

・選手が本座に整列してスタンバイ

立合い：「競技を開始してください」と zoom で両校に伝える。

各大学記録：「本座にお進みください」、「射位にお入りください」と通常通りのアナウンスを行い、選手を射位に入れる。

選手の準備ができたなら、「行射を開始してください」とアナウンスをする。立ち合いはこのアナウンスをきいたらストップウォッチをスタートさせる。

※男子の制限時間は9分半である。「行射を開始してください」のアナウンスから9分が経過したら、立ち合いはその旨を各大学に伝える。各大学の記録担当の人はそれをきいたら予鈴を鳴らす。また9分半が経過したらその旨を伝える。このタイミング以降に離れた矢は失中とする。

※女子の制限時間は6分である。「行射を開始してください」のアナウンスから5分半が経過したら、立ち合いはその旨を各大学に伝える。各大学の記録担当の人はそれをきいたら予鈴を鳴らす。また6分が経過したらその旨を伝える。このタイミング以降に離れた矢は失中とする。

確認の仕方は都学連 youtube にあがっているリーグ戦確認マニュアルを参照。

一回目と二回目の間に最大15分のインターバルを置いても良い。両対戦校が話し合い、立ち合いが決定する。

一回目と二回目の間に交代をすることは認める。

選手交代の時

選手交代があるときは、選手交代をする大学から相手校、立ち合いに共有する。方法は三者協議で事前に定める。(line グループなどを事前に作っておくとスムーズに行える。Zoom のチャットや口頭でも可能とする。)

交代が双方に受理されるまで次の立ちは開始しないように注意する。

その他試合の流れは基本的にリーグ戦代替大会と同様とする。リーグ戦代替大会立ち合い要項も参照すること。